



菊池市幼保小中連携推進協議会
かめいゆうこ
亀井裕子会長（七城小学校長）

いろいろな取り組みを 実施しました

「生活ふり返りカード」

旭志小学校では、「生活ふり返りカード」に家庭学習時間とテレビ・ゲーム視聴時間を記入し、自分の生活を振り返っています。その結果、11月のテレビ・ゲームの視聴時間が最も短くなりました。

一人学び週間

七城小学校では、毎月7日が含まれる週を一人学び週間として、生活を見直す活動を実施しました。11月のノーテレビ・ノーゲームの実施率は89%という結果でした。子どもたちからは、「家族で話すときが多くなった」、「お母さん

家族フォトコンテスト

菊池南中学校地区では、「家族フォトコンテスト」を実施し、たくさん応募がありました。結果は、花房小学校1年の川口真由さんが「家族フォトコンテスト大賞」に、限府小学校3年の小柳野乃花さんと1年の梨里花さん姉妹が「菊池南中学校幼保小中連携推進協議会長賞」に選ばれました。



菊池市一斉

ノーテレビ・ノーゲーム週間 こんなに良いことありました！

平成23年10月30日から11月5日までの1週間、市内の幼稚園・保育園・小学校・中学校を中心に呼び掛け、菊池市一斉ノーテレビ・ノーゲーム週間を初めて実施しました。その結果、大きな成果をあげることができました。

NOTV NOGAME WEEK

NOTV NOGAME WEEK

NOTV NOGAME WEEK

- ① テレビ・ノーゲームは、テレビを見ないことが目的ではなく、テレビをはじめとするさまざまなメディアの影響によって失われたものを取り返すことが目的です。文部科学省の調査では、
① 早寝早起きで、朝気持ちよく起きられる子どもが増える
 - ② 学習意欲が高まり学習時間が増える
 - ③ 自分が好き、生きていて良かった、人のためになりたいなどの自尊心・存在感・社会性などが高まる
 - ④ ムカつく、人を殴りたいなどの暴力性が低くなり、人や動物の痛みが分かるという共感性が高まる
- といった効果があることが分かっています。また、自然とのふれあいなどを併せて体験することにより、さらに効果が上がるとい調査結果もあります。
- テレビやゲームだけでなく、パソコンやケータイなどのメディアは、今の生活には必要なものになっています。しかし、これらのメディアに依存し過ぎると、生活や心のバランスを崩してしまうおそれがあります。
- メディアと上手に付き合い、人の心が生き生きと成長していける家庭や社会をつくっていきましょう。

家族フォトコンテスト優秀作品



★家族フォトコンテスト大賞
「お手玉おしえてね」 花房小 川口真由さん



★菊池南中地区幼保小中連携推進協議会長賞
「我が家のホビー教室」 限府小 小柳野乃花さん 梨里花さん



川口真由さん

ノーテレビ・ノーゲームデーの日に毎日練習していたら、お手玉二つでできるようになりました。今度は三つで練習したいです。そして、お手玉の名人になりたいです。



小柳英理奈さん(母)
梨里花さん 野乃花さん

読書、歌、あみ物やお手玉作りをしました。お手玉は祖母に手伝わってもらいながら作り、できたお手玉で遊んでいます。手先を動かし脳も活性化してくれとうれしいです。